

タイトル…『汐製菓会社の新作 97
水羊羹 2』

シーン…奇妙な会議室

場所…汐製菓会社の会議室

登場人物…汐、塩田、社員たち

（朝 9 時。会議室には「新作発表会議」と書かれた横断幕が掲げられている。社員たちは重い足取りで席につき、全員が疲れた表情を浮かべている。）

社員 A…（あくびをしながら）また社長の奇抜なアイデアが炸裂するんだろうな……

社員 B…もう「バナナ羊羹」の悪夢は忘れたころ……

社員 C…俺は「ワサビ最中」がトラウマだよ。

(社員たちが不安を囁き合う中、会議室のドアが勢いよく開く。)

汐…(笑顔で登場し、派手なジェスチャーで)おはよう、諸君！今日も素晴らしい日だ！

塩田…(慌てて立ち上がる)おはようございます、社長。今朝もエネルギーですな。

汐…当然だとも！さて、今日は何の日か知っているか？

社員A…(小声で)毎週恒例の『社長のぶっ飛びアイデア発表会』……

汐…(無視して)そう、新作発表だ！そして今回の新作は……

(汐がポケットから小さなサンプルケースを取り出し、力強く掲げる。)

汐…『水羊羹』だ！！

社員B…(困惑して)？……？

社員○：シリーズものなんですか？

汐… そうだ、諸君。これは新たな挑戦、スイカ味とレモン味の二刀流！これが次の夏を席卷するぞ！

（社員たちが一斉にざわつく。）

塩田…（慎重に）社長、羊羹にスイカとレモンを……ですか？ちよっと、斬新すぎるかと……

汐…（胸を張って）斬新こそ命！「面白きことも無き世を面白く」が我がモットーだ。どうだ、塩田くん？

塩田…（内心の動揺を隠しつつ）確かにそのモットーは一貫してますね……

社員△：（ひそひそと）これ、誰が食べるんだ？

社員□：子供？それとも勇気ある大人？

（汐が机を叩いて注意を引く。）

汐… 諸君、食べ物の常識を壊すのは我々の使命だ。この『水羊羹』は、ただの羊羹ではない。エンターテインメントなんだ！

社員〇…（ぼそっと）社長、食べ物って普通

「味」が大事じゃ……

汐… いいか？この羊羹を食べれば、甘さの中に夏の思い出が広がり、酸味が爽やかな風を運ぶ。そして最後に、ほんのりとした後味が君の心を掴むんだ！

（社員たちの顔がさらに困惑する中、塩田がそつと手を挙げる。）

塩田… 具体的には……どの層をターゲットにしてるんですか？

汐…（即答で）全ての人々だ！国内外問わず、羊羹を知らない子供たちからスイーツ好きの大人まで。

社員 A：（ぼそっと）相変わらず壮大な計画
だな……

塩田：（深く息をつき）社長、まずは試作を
進めて反応を見ましょう。

汐：よし、その調子だ塩田くん！

（汐が意気揚々と指を鳴らすと、社員たちは
重い腰を上げて試作作業へ向かう。）

シーン②：試作室の大混乱

場所：汐製菓会社の開発室

（試作室ではスイカとレモンの果汁を混ぜて
水羊羹を作ろうとするも、予想以上に苦戦
する。）

開発担当 A：（鍋をかき混ぜながら）これ、
色がどう見ても失敗作の色ですよね……茶
色って……

開発担当 ㊦ 味見する？

開発担当 ㊶ いや、君がやってよ。

（試作羊羹を一口食べた担当 ㊦ が激しく顔をしかめる。）

開発担当 ㊦ うっ！酸っぱい！っていうか、何これ、謎のパンチ力が……

塩田…（試作品を見て）社長、もう少し甘さを足してバランスを取るべきでは……？

汐…（ひらめいた顔で）よし、塩田くん。そこにガリを加えてみよう。

塩田と開発チーム全員…ガリ！？

汐…（自信満々に）甘い、酸っぱい、そしてピリツと刺激的。この三重奏こそ、次のヒットの鍵だ！

（社員たちは呆然としながらも、試作を続ける。）

開発担当の○（ぼそっと）本当に成功するの
か、これ……

シーン③：奇跡の試作品完成

場所…汐製菓会社の試作室

（試行錯誤を繰り返し、ついにスイカとレモン
の水羊羹が完成。試作品を手に、社員たち
は安堵の表情を浮かべる。）

開発担当△（疲れ切った声で）これが、最
終版です……もう失敗作の山で試作室が埋
まりそうでしたけど。

塩田…（試作羊羹をじっと見つめ）見た目は
いいですね。透明感があって、夏っぽい。

社員□…問題は味だな……

汐…（自信満々に）じゃあ、私が試食第一号
だ！

（汐が羊羹をひと口食べる。数秒間の沈黙。）

汐…（目を輝かせて）これだ！この爽やかさ、甘み、そしてレモンの酸味が絶妙に絡み合っている！

社員〇…本当ですか？社長がいつも言うとき、ちよつと怖いんですが……

塩田…私も試してみます。（ひと口食べると、驚いた顔をする）あれ、意外とおいしい……！

社員△…（半信半疑で試食）……これ、アリですね！

社員□…社長のぶっ飛び発想が、ついに正解を出した……？

汐…よし、これを商品化する！

シーン4：SNS投稿の大反響

場所…汐製菓会社のオフィス

(塩田が完成した試作品を撮影し、SNSに投稿する。)

塩田…(つぶやきながら)「汐製菓の新作『水羊羹』、スイカ&レモンの夏味爆誕！爽やかさと甘さが絶妙です。試食会の様子はこちら！」……投稿しました。

(数分後、社員たちが次々とスマホを見て騒ぎ出す。)

社員A…ちょっと！すごいスピードで「いいね！」が増えてる！

社員B…もうリツイート500超えてるんだけど！？

塩田…(驚いて)え！？もうそんなに……！？

社員C…コメントもすごいことになってます！

• ユーザー1: 「なんだこれ、絶対食べた
い！」

• ユーザー2: 「レモン味の羊羹！？革新
的！」

• ユーザー3: 「汐製菓、毎回攻めてて好
き！」

(さらに海外からもコメントが続々と。)

• 海外ユーザー1: 「Japanese sweets
are always so creative!

• 海外ユーザー2: 「Where can I buy
this?」

社員田: (興奮して) 社長、『#水羊羹2』が
国内外でトレンド入りしました！

汐: (満足げに腕を組んで) うむ、想像以上
だな。これぞ、面白きことも無き世を面白
く、だ！

シーン5：テレビ取材の波

場所… 汐製菓会社のオフィス

(SNSのバズリを受けて、テレビ局から取材依頼が殺到。情報番組「朝のモーニングスマイル」が汐製菓を訪れる。)

リポーター… (元気よく) 今日、SNSで話題沸騰中の新作スイーツ『水羊羹』を開発した汐製菓にお邪魔しています！

(試食会の映像や、インタビュー映像が流れる。)

リポーター… 「汐社長、このアイデアはどこから？」

汐… (笑顔で) 「甘さと酸味が共存する、まさに夏のマエストロを作りたかったんです

よ…」

（試食するリポーターとアナウンサーたちの反応。）

リポーター：「おいしい！これは新感覚です！」

アナウンサー：「羊羹って和菓子のイメージでしたが、これはフルーツスイーツですね！」

塩田：（小声で）社長のセリフがそのまま全国に流れてる……。

社員A：やっぱり、この人すごいのかも。

シーンの爆発的な売り上げと次の挑戦

場所：汐製菓会社のオフィス

（『水羊羹』が大ヒットし、スーパーやコンビニから注文が殺到する。）

社員〇…供給が追いつきません！生産ライン
増やしましょう！

社員田…海外からも問い合わせが来てます！

塩田…（やや疲れた声で）社長、想像以上の
大成功ですね……

汐…（満足げに）だが、これで終わりではな
い。次の新作に向けて、再び冒険を始める
ぞ！

塩田…（警戒しながら）……今度は何を考え
てるんですか？

汐…（キラリと笑って）次は、羊羹に炭酸を閉
じ込めてみる。

塩田と社員たち…（全員驚きの声で）ええ
え！？

（社員たちの驚きと笑い声がオフィスに響き
渡り、エンドロールへ。）

エピソード：SNSのその後

場所：汐製菓会社のオフィス

エンドロールには、SNSで拡散される新作試作品『炭酸羊羹』の動画が映し出され、再びトレンド入りする様子が描かれる。

ユーザー：「炭酸羊羹！？またやってくれたな！」

ユーザー：「次も絶対食べる！」

（画面いっぱい笑顔の社員たちとSNSの反響コメントが流れ、作品終了。）

おわり